

広報

どうし

道志村民憲章

私たちの七里は、緑と清流と歴史の郷です。この地に生きること誇りをもち、平和な村を築くため、ここに憲章を定めます。

私たちは

- 一、自然を愛し平和な村をつくれます。
- 一、生産に励み豊かな村をつくれます。
- 一、伝統を重んじ、教養を高め、文化の村をつくれます。
- 一、人情といたわりの心を養い、福祉の村をつくれます。
- 一、明るく健康で、活力ある村をつくれます。

2007 February 2月号



道志村成人式 成人として新たな第一歩を踏み初めました

日本一の水源の 郷をめざして

〜輝く自然と豊かな心を育む〜

■村づくりの経過と総合計画の趣旨■

道志村では、平成八年度（一九九六年度）に十年間の村のありかたを方向付ける「道志村総合計画」を策定し、『人と自然が輝く里』の将来像に向けて、村民のみなさんの生活と地域経済の安定に向けて村づくりを推進してきました。

この間、私たちを取り巻く環境は、長引く不況による経済の悪化、少子高齢化による年齢構成の変化、情報化の目覚ましい進歩など、今までに経験したことのない、新たな局面をいくつも迎えました。今、時代は一つの大きな転換期を迎えています。

こうした中、今後の私たちのむらづくりのめざすべき将来像を示した、新たな総合計画を策定いたしました。より良い村づくりのためには、その望ましい地域の将来の姿や、めざすべき目標を設定し、これを実現するために地域の経営を進めていくことが重要であると考えています。この実現に向けては、行政だけがその役割を担うのではなく、地域に住むみなさんと行政が協力関係を築く「協働」という考え方を持って進めていくことが大切です。

この総合計画は、道志村の魅力を高め、住み良い村づくりを進めていくための道しるべとするものです。

村がめざす将来像の実現に向け、計画期間中に取り組むべき、政策・施策を次の七つの志として、着実に推進します。

1 美しい環境のむらづくり

四季折々の変化に美しく映える山々と溪流は、村民だけでなく村外から訪れる人々に潤いと安らぎを与えてきました。こうした環境を後世に引き継ぐため、水源地や溪流などの積極的な保全と、美しい景観の形成を図ります。また、環境学習等により、自然環境の保全に対する意識の高揚を図ります。

- (1) 水源の保全
- (2) 四季豊かな環境づくり

2 安全なむらづくり

急峻な山間地で、主要道路が三方にしか通じていない道志村では、第一に救急救命体制の確立、避難所の確保や周知、災害対策備品の充実など防災体制を確立します。また、交通対策など地域住民の安全な環境づくりの推進を図ります。

- (1) 防災施設の整備や防災体制の充実
- (2) 交通安全・防犯対策の推進

3 新たな産業基盤のあるむらづくり

今後とも厳しい財政状況が予想される中、新たな自主財源を確保していく必要があります。村全体が富士北麓と神奈川県を結ぶ国道413号に面している恵まれた立地条件や横浜市との継続的な友好事業等により、交流人口の増加に努めます。また、団塊世代や都市と田舎に住む二地域居住を実践するこれらの交流人口を新たな産業基盤をつくる起爆剤にしていきます。

- (1) 農地の保全・農業の振興
- (2) 森林の公益的機能の活用
- (3) 交流人口の増加による観光の振興
- (4) 定住人口の増加による活性化
- (5) 商工業の振興



むらづくりのめざす将来像 新総合計画12月議会で可決されました

総合計画の策定にあたりましては、地域懇談会として開催しました「いきいきふれあいトーク」や「村民アンケート調査」により、住民の皆様のご意見を計画に反映いたしました。また、総合計画審議会委員の皆様には慎重なる調査・審議をいただき、12月6日に答申をいただきました。

総合計画の概要であるダイジェスト版を3月に全戸に配布いたしますので、ご一読いただきまして「協働のむらづくり」が推進できますようご協力をお願いいたします。

4 交流基盤の整ったむらづくり

村民の快適で安全な生活の確保や産業基盤の充実、交流人口の増加を図るため、国道・県道の幹線道路の整備促進を要望するとともに、生活道路網の整備を推進します。また、生活の足であるバス路線の運営を検討します。また、インターネットの村民生活への普及や間近に迫ったデジタル放送の切り替えに対応できる環境を整え、新たな産業の基盤づくりを推進します。

- (1) 道路網の整備
- (2) 公共交通の整備
- (3) 情報ネットワークの整備
- (4) 既存施設の有効活用

5 ぬくもりある安心なむらづくり

少子高齢化社会を全国よりも早く迎える道志村において、福祉面では、都市との連携を図り社会福祉施設の誘致による村づくりの推進、村民の助け合いによる学童保育制度など、サービス水準の向上をめざします。医療面では診療施設の整備など地域医療の充実を図り、村内外の医療機関への送迎やヘリポート整備などによる救急救命体制を確立し、安心できるむらづくりを推進します。

- (1) 高齢者福祉の充実
- (2) 子育て環境の充実
- (3) 障害者福祉の充実
- (4) 地域医療の充実

6 豊かな心と文化を育てるむらづくり

村の未来を担う人材を育成するため、学校、家庭、地域が一体となって、「豊かな心と文化」を育てる学校教育の推進と、村民が生涯を通じて自分の生活や志向に合わせて学び、芸術文化に親しめる環境づくりを進めます。

- (1) 明日を担う人材育成
- (2) 誰もが学べる生涯学習
- (3) 歴史と文化の郷づくり

7 自立と協働のむらづくり

国、地方とも危機的な財政状況と人口減少社会が進んでいます。簡素で効率的な村政の体制を構築することはもちろん、新たな行政課題に対応していくためにも、住民、NPO、企業、行政が一体となったむらづくりを推進します。

- (1) 行政改革の推進
- (2) 協働のむらづくりの推進

議会だより 十二月議会定例会

一般会計補正予算及び特別会計補正予算など可決

平成十八年十二月議会定例会は十二月十二日から十五日までの四日間の会期で開催されました。

本議会におきましては、条例の設置及び改正他一般会計、特別会計等、八議案に對しいずれも原案どおり可決いたしました。

議案第七十五号 善之木地区コミュニ

ニティセンター設置及び管理条例

議案第七十六号 道志村総合計画基

本構想について

議案第七十七号 山梨県後期高齢者

医療広域連合の設立について

議案第七十八号 平成十八年度道志

村一般会計補正予算(第三回)

議案第七十九号 平成十八年度道志

村国民健康保険診療所特別会計補

正予算(第一回)

議案第八十号 平成十八年度道志

村観光施設等事業特別会計補正予

算(第三回)

議案第八十一号 平成十八年度道志

村介護保険特別会計補正予算

(第二回)

議案第八十二号 平成十八年度道志

村浄化槽事業特別会計補正予算

(第二回)

一般質問

十二月議会定例会において一名より一般質問がありました。質問の趣旨とこれに対する村長、教育長の答弁の趣旨は次のとおりです。

総務常任委員長

山口 義次



一 学校でのいじめ問題について

最近、他県市町村におきまして、いじめ問題がテレビ、新聞等で毎日のように報道されている訳ですが、

幸いにして我が道志村におきましては、このような話を耳にしていませぬ。

しかし、他の学校におきまして若く十代にして尊い生命を絶つ重大な社会問題であります。先生の立場、親の立場いろいろあるかと思えますが、生徒を持つ親の身になれば多少の心配を抱えているのではと思っておりますが、本村の学校におきましての現状を教育長に伺います。

二 来年度財政の見通しについて

道志村における財政の柱は地方交付税ですが、この交付税は国が地方に對して財源を保障する制度として、長い間、安定した配分が保障されてきました。

しかし、この数年の間にこの交付税が毎年減額され、財政の大きな不安要因となっておりますが、この現状について、村長はどのような考えでいるか、また、どのような対策を考えているのか伺います。また、来年度は交付税の算定方式が改善され、従来の方式に加えて地域の面積が考慮されると伺っておりますが、これにより交付税が増額されるかどうか伺います。

なお、これ以上財源が厳しくなり運営に支障をきたす場合は、国にお

いてどのような救済措置がとられま

大輪教育長

始めに道志小中学校の概要について説明させていただきます。現在の児童生徒数は、小学校児童一〇八名、中学校生徒五十五名、教職員につきましては、村単・非常勤等を含めまして、小学校十二名、中学校十四名の体制であります。

まず、ご質問の内容ですが、新聞等で取り上げられているような深刻な「いじめ」があるかどうかという内容としてご回答申し上げますと、そのような「いじめ」は、道志小中学校においては発生していないと報告を受けています。また、ここ数年の間にも児童相談所や警察等の関わるような「いじめ」は起きておりません。

次に、「いじめ」の定義とそれに対する対応について説明させていただきます。

一般的には「自分より弱いものに対し、一方的に、身体的・心理的な攻撃を継続的に加え、相手が深刻な苦痛を感じている状態」ということであります。

「苦痛」に感じることは、人それぞれ様々でありますので、定義や対応マニュアル等をベースにしつつ

も、決して画一的に捕らえることなく指導していくことが大切であります。それゆえ、学校現場で子供達と日々接している先生方の指導能力に負うところが大きくなります。

ご質問の内容にありました「保護者の心配」ということについてお答えしますと、小中学校とも「いじめ対応の手引き」を作成し十分に「いじめ」に対する指導能力を備えております。また現状に甘んじることなく、常に教職員間で連携を密にし、報告と相談を繰り返し、児童生徒からのサインを見逃さない心構えで学校教育に臨んでおります。また、校内研究や研修を重ね、教職員一人ひとりの更なる資質向上へも積極的に取り組んでおり、当然のことながら「いじめ」が起きないようにするため、日々児童生徒へのコミュニケーションを怠ることなく、品格ある学校づくりに努めております。

重大な社会問題となつてきている全国での「いじめ」の現状を受け、学校では再度、教職員間で話し合い「いじめ」の重大性について再認識し、意識を共通のものいたしました。また、教育委員会といたしまして「いじめ防止に対するマニュアル」を作成し、委員会及び事務局とも「いじめ」に対しての見解を再確認すると共に、小中学校長への指導を

行い、関係機関とも更なる連携を深めるよう努めております。

最後に「いじめ」と判断するものでなくても、子供達がきつい言葉やあだ名等を相手に対し使ったりする事象はあるという報告が学校より挙がつてきています。

これを受け「いじめ」は本村でも起こり得るものであるという戒めを持ちながら今迄以上に気を引き締め教育行政に臨むことをお誓いし答弁いたします。

大田村長

地方交付税の減額についての状況とその対応ですが、地方交付税制度は、「地方団体の自主性を損なわずにその財源の均衡化をはかり、交付基準の設定を通じて地方行政の計画的な運営を保障することにより、地方自治の本旨の実現に資するとともに、地方団体の独立性を強化すること」とされています。

しかし、バブル崩壊後地方交付税の原資となる法定五税（所得税・酒税・法人税・消費税・たばこ税）の歳入減により地方交付税額は減少しています。この間、国では大型補正予算等により景気回復の対策を講じてきましたが、国内全体の景気回復には至ってないと思われるため、今後地方交付税額は減少するものと

思われます。

こうした中、道志村では全国町村会を中心に農山村の大切さを訴え、町村の財政運営にとつて地方交付税は極めて重要な財源であることを国関係機関に理解してもらうため意見書等の提出を行つてまいりました。

また、三月にお示しした「道志村行政改革大綱」及びこれに基づく「集中改革プラン」により、住民自治の推進・スリムな行政の確立・健全な財政の確立の三つの重点項目により行政改革を推進し、歳入・歳出の見直しを行うとともに、平成十九年度からは、まちづくり交付金事業を導入し「快適で安心して暮らせる里づくり」を行つていきます。

次に新型交付税についてですが、新型交付税は算定項目を減らし、人口、面積を基準とした配分に改め段階的に簡素な算定方法に改正するものですが、総務省は来年度からの導入に向け交付基準策定中のため明確な数値を示すことは出来ません。現在の算定方法は地理的条件や社会状況等さまざまな項目から地域の実情を考え算定されていると思われま

是正のために地域に応じた新たな配分枠を設けていたのだと思います。

最後に財政が厳しくなり行政運営に支障をきたした場合の国の救済措置ですが、現段階では、国、県の関与の下で財政再建を進めるものと考えられます。その前段階として、地方団体の財政状況を見るため、国でいくつかの指標を示してあります。この指標は毎年度地方財政状況調査において調査するものですが、一定の水準を超えた場合は新たな「財政計画」「地方債計画」等の作成を行うとともに、国、県の指導のもと財政計画の改善を行つていかなければなりません。国の救済措置は財政健全化への指導であり、全ての自治体が自助努力により財政の健全化を図つていかなければなりません。

来年度予算については、「行政改革大綱・集中プラン」による行政改革を推進し、歳入歳出の見直しを行い限られた予算の中での確かな住民サービスを行つてまいりますので、議員の皆様方のご指導ご協力をお願いいたします。

消防団 出初式の開催!!

平成十九年一月八日道志中学校体育館において消防団員一八七名が参加して新春恒例の消防団出初式が開催されました。今年は大ホールでコン

ディションが悪いため体育館で行われましたが、防災への決意も新たに池谷団長の訓示、村長の挨拶、新入団員の池谷悟さんが力強い宣誓をおこないました。

今年も団員の皆さんに安心・安全な地域として村を守っていただきたいと思います。

十八年度の消防団員の表彰者は次のとおりです。

山梨県消防協会会長表彰

甲種功労章（一名）

第一分団第一部（旗手） 佐藤 正文

乙種功労章（六名）

第二分団第一部（班長） 佐藤 忠男
 第二分団第一部（団員） 村田 幸家
 第二分団第二部（団員） 山口 大成
 第四分団第二部（班長） 池谷 弘通
 第四分団第二部（団員） 池谷 三彰
 第四分団第二部（団員） 池谷 叔晴

山梨県消防協会東部支部長表彰

支部長表彰（六名）

第二分団第一部（班長） 平賀 正吾
 第二分団第二部（団員） 山本 学
 第三分団第二部（団員） 渡辺 尚
 第三分団第二部（団員） 渡辺 堅一
 第三分団第二部（団員） 山口 一幸
 第四分団第二部（団員） 水越 康弘

山梨県富士・東部地域

県民センター所長表彰

消防功労者（二名）

第一分団第一部（救護隊長） 佐藤 昭雄
 第一分団第一部（団員） 出羽久美男

都留警察署長及び山梨県防犯協会

都留支部長表彰（五名）

第二分団第二部（団員） 山口 晃司
 第一分団第一部（団員） 山口 元
 第二分団第一部（部長） 佐藤 久
 第二分団第一部（団員） 佐藤 太清
 第二分団第二部（団員） 山口 栄一

道志村長表彰

特別功労賞（三十年勤続）（二名）

第四分団第二部（副団長） 水越 正明

第一分団第一部（旗手） 佐藤 正文

功労章（二十五年勤続）（四名）

第一分団第一部（分団長） 佐藤 益弘
 第一分団第一部（団員） 佐藤 智秀
 第二分団第一部（団員） 平賀 恵春
 第二分団第二部（団員） 佐藤 進次

道志村消防団長表彰

永年勤続章（二十年勤続）（十一名）

第二分団第二部（会計） 佐藤 茂栄
 第二分団第二部（団員） 山口 大成
 第三分団第一部（団員） 佐藤 雅彦
 第三分団第二部（部長） 山口 主徳
 第三分団第二部（団員） 山口 亮
 第三分団第二部（団員） 山口 正信
 第四分団第一部（団員） 杉本 正治
 第四分団第一部（団員） 池谷 寿男
 第四分団第二部（分団長） 池谷 勝

第四分団第二部（副分団長）

水越 嘉光
 第四分団第二部（団員） 長田 州弘

勤続章（十五年勤続）（二名）

第四分団第二部（団員） 水越 一樹
 第二分団第二部（団員） 志村 茂

優良章（十年勤続）（七名）

第二分団第二部（班長） 山本 弘
 第二分団第二部（団員） 菅谷 章博

第三分団第一部（団員） 佐藤 正臣
 第三分団第二部（団員） 山口 哲央
 第三分団第二部（団員） 山口 進
 第三分団第二部（団員） 山口 秋一
 第三分団第二部（団員） 井上 隆

精勤章（三年勤続）（十一名）

第三分団第二部（団員） 佐藤 和樹
 第二分団第一部（団員） 大田 成夫
 第二分団第一部（団員） 大田 大輔
 第二分団第二部（団員） 長田 光守
 第二分団第二部（団員） 佐藤 尚樹
 第三分団第一部（団員） 佐藤 淳三郎
 第三分団第一部（団員） 小林 真次
 第三分団第一部（団員） 佐藤 一光
 第三分団第二部（団員） 佐藤 淳
 第四分団第一部（団員） 山口 大介
 第四分団第一部（団員） 佐藤 尚之



どうし・ヨコハマ情報コーナー

平成19年1月16日(火)

★横浜訪問 村長・議長・教育長が金田、本多両副市長へ新年のご挨拶に伺いました

金田副市長：道志村の自然環境を守るために友好交流事業を通じて横浜市民が道志村で体験する機会を引き続き考えたいなど道志村関連の担当副市長との懇談を行いました。又、副市長から道志村を訪問したいとの発言も出されました。

本多副市長：元水道局長として、平成13年10月に「道志・森未来植樹祭」開催の責任者として道志村を訪れたときの思い出話（26台ものバスが林間広場に並んだ、途中雨が降ってきたけど良い植樹祭だったなど）に出席者一同盛り上がりました。

横浜訪問はその他に市危機管理監、市会事務局長、まちづくり調整局長、安全管理局理事、スポーツ振興事業団理事長の方々と、道志村と横浜市との友好交流について語らうなど、より一層交流を深めていきたいと伝えてきました。

★道志七里物語贈呈 (村長・議長・教育長)

横浜市民にも広く道志村のことを知ってもらえるように村長から横浜市の公立図書館へ『道志七里物語』が寄贈されました。(中央図書館1館、各区図書館17館)



大田村長(右)
深川都市経営局長(中央)
金田副市長(左)



渡辺議長(右)
大田村長(中央)
本多副市長(左)



村長と押尾教育長(右側)

まち室だより

第2回旧久保分校活用検討会

平成19年1月15日(月)

昨年暮れの12月26日に実施した廃校活用実践例視察研修(茨城県常陸大宮市)の報告と意見交換を行いました。

本題の旧久保分校活用についてはグループ毎にワークショップ(話し合い)形式で施設利用に対する具体的なイメージづくりを行いました。地域利用施設、自然レクリエーション利用、観光的利用、商業産業系利用など活発な意見が出され、夜遅くまで話し合いが続きました。盛り沢山の提案が出されたため「本当に実践までこぎつけられるのか？」と夢物語で終わりにたくないという注文も役場に投げつけられました。

地域の人達が話し合いを行いながら、行政や建築専門家とディスカッションするスタイルにとまどいをみせながらも、次回2月下旬の最終回に向け前向きに検討会が進行しています。



グループ毎のワークショップ

新成人のみなさん、おめでとうございます。 20歳になったら国民年金に加入しましょう。

国民年金は日本に住む20歳から60歳までのすべての人が加入し、保険料を納める義務があります。

- 第1号被保険者 自営業・無職・フリーターの方は国民年金加入になります。
- 第2号被保険者 会社員・公務員の保険料は給料から天引きになります。
- 第3号被保険者 会社員の扶養となる妻は夫が加入する年金から保険料が引かれます。

20歳の学生は学生納付特例制度がありますが、学生でない人でも保険料を納めることが困難な場合に、免除制度がありますので手続きをしてください。

免除や後払いが認められた期間は、障害年金や遺族年金を受けとるための期間に加算されます。加入していないと障害年金・遺族年金は受けられません。

問合せ先 道志村役場 住民健康課年金係 TEL 52-2113 内線119
山梨社会保険事務局大月事務所 TEL 0554-22-5837



2月のつぼみっこくらぶ

雪がまいおり、本格的な冬の知らせを運んできてくれました。子どもたちは雪遊びが出来たでしょうか？2月はカゼとインフルエンザの感染が多くなる時期でもあります。外出から帰ってうがい、手洗いを忘れずに！！

対象者 保育所入所前のお子さんと保護者

2月の予定は・・・

日時 2月 6・13・20・27日

毎週火曜日 午後2～4時

場所 福祉センター

お願い 遊んだ後はみんなで一緒に片づけをしましょう。



※2月6日(火)は、身体測定を実施します。お子さんの成長を確認しましょう。

つぼみっこくらぶについてのお問合せは・・・

道志村役場 住民健康課 保健師 宮川まで
TEL 52-2113 (内線120) まで

地域包括支援センターよりお知らせ

高齢者のみなさん、またはご家族の方、

★介護や介護以外のことで、困っていることや心配なことはありませんか？

例えば・・・

- 医師から介護保険の申請を勧められたが、どのような手続きが必要なのかわからない。
- 介護サービスの詳しい内容を知りたい。
- 介護サービスを利用しているが、ケアマネージャーや事業者に対して不満があるものの直接言えない。
- 運動や趣味を生かせるような教室があったら参加したい。
- 県外から越してきたため、近所付き合いがない。地域の方とのふれあいの場がない。
- 将来、財産や預金の管理が心配。頼れる家族がない。
- 訪問販売等の詐欺商法による消費者被害にあった。
- 家族から暴力をうけている。暴言を吐かれる。拒絶的な対応をされる。

など介護に関する相談や悩み以外にも、健康や福祉、医療や生活に関する心配ごとなどどんなことでも構いません。「どこに相談するのかわからない」といった悩みもまずはご相談ください。その相談内容や問題に応じて、行政機関、保健所、医療機関、介護サービス事業者、民生児童委員などの必要な社会支援サービスや制度が利用できるよう支援します。また、個人の秘密は固く守られますので、ご安心ください。

★地域包括支援センターでは介護予防ボランティアを募集しています。

地域包括支援センターでは、介護予防教室等でお手伝いをしていただけるボランティアさんを募集しています。

主に教室では運動や創作（籐細工・リースづくりなど）、レクレーションや送迎などで2時間ほどのお手伝いをしていただきたいと考えています。

元気で明るい高齢者の方、自分の趣味（竹細工や革細工など）を一緒にしたい、地域の方とふれあいたい、おしゃべり相手でもよければ・・・など、興味がある方ならどなたでも構いません。

現在、数名の方にご協力いただいておりますが、更に多くの方の参加をお待ちしています。



ボランティアに関するお問い合わせは

住民健康課 介護保険担当・保健師
地域包括支援センター

TEL 52-2113
TEL 52-1611

いきいき 健康村 どうし健診事業

年に一度は必ず基本健診・がん検診を受けましょう。

※受診者の年齢により、健診日が異なりますのでご注意ください。

※今年度より当日必ず加入医療保険証の提示をお願いいたします。

(医療保険証の提示がない場合、基本健診の受診が出来ない場合があります。)

★ 生活習慣病予防健診

(事前に配布する問診票に必ずご記入の上、会場にお持ちください。)

実施日	時間	対象年齢	検査項目	会場
4月22日(日) 受付 7:00~	午前 8:00~11:00	20~64才以下	基本健診	道志中学校体育館
9月1日(土) 受付 7:00~			胃がん検診	
			腹部エコー検診	
			肺がん検診	
			前立腺がん検診	
			大腸がん検診	

★ 高齢者介護予防健診

(事前に配布する問診票・基本チェックリストに必ずご記入の上、会場にお持ちください。健診は予約制となります。)

実施日	時間	対象年齢	検査項目	会場
4月20日(日) 受付 7:00~	午前 7:30~11:30	65才以上	基本健診	道志村 福祉センター
4月21日(土) 受付 7:00~			胃がん検診	
			腹部エコー検診	
			結核検診	
			前立腺がん検診	
			大腸がん検診	
			運動機能測定	

検査の種類・内容・料金

検査の種類	検査料	自己負担金	村負担金
基本健診	8,600	1,000	7,600
胃がん検診	3,700	500	3,200
大腸がん検診	1,680	500	1,180
胸部レントゲン検診	1,140	500	640
※65才以上の方	1,140	無料	1,140
肝がん検診(エコー)	2,940	500	2,440
前立腺がん検診	1,575	500	1,075
運動機能測定	1,500	無料	1,500

このように村の基本健診を受診する場合、自己負担が小額で受診することが出来ます。年に一度は必ず検診を受診してください。

★今年度は例年に比べ、実施月が4月と早い時期となっておりますのでご注意ください。

★申込時期は2月26日~3月9日です。早い時期での受診者把握にご理解をお願いいたします。

★健診の申込・内容等についての詳細は、各自治会で健康づくり推進員が家庭訪問いたします。自治会に加入されていない方は申込書等を直送いたしますので、ご確認ください。

平成19年度は婦人科検診の充実を図ります。

- 婦人科検診 平成19年8月31日(金) / 9月18日(火)
内容・・・子宮がん・乳がん検診 / 甲状腺がん検診 / 骨粗鬆症予防検診
※時間と場所及び自己負担金については、おってお知らせいたします。

健診申込・ご質問・ご不明な点は・・・役場住民健康課 健康福祉係 山口まで TEL 52-2113

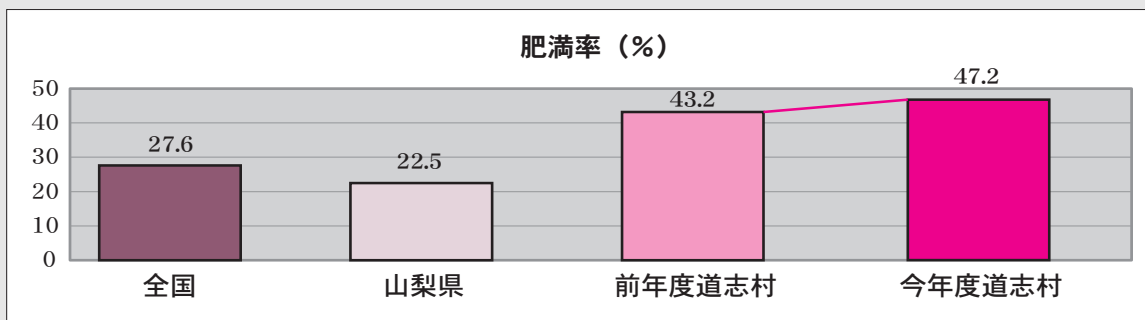
平成18年度 道志村 基本健診実施結果

平成18年5月14日(日)・15・16日(月、火)及び9月2日(土)の4日間、道志村で実施した基本健診の結果です。

- ★ 対象者 老人保健法対象者…………… 818名
(40歳以上の国保加入者・社保家族・社保本人で健診機会のない方)
- ★ 受診者 基本健診のみ(40歳以上)…………… 338名
- ★ 受診率…………… 41%(前年比+9.6%)

◆ 検査項目のワースト3は・・・

第1位 肥満 第2位 肝機能異常 第3位 高血圧



※道志村では、およそ2人に1人の割合で“肥満”傾向にあると結果が出ました。前年度と比較すると受診率がアップし、肥満率も比例した状態と考えられます。

- ★ 肥満予防には当然のことながら、**食習慣の改善**と**適度な運動**がかかせません。
『明日から・・・』ではなく『今日からスタート!!』の気持ちで頑張ってみませんか？
- ★ 肥満は**メタボリックシンドローム**(やがて**脳卒中**や**心筋梗塞**などの深刻な疾病になる危険性のある状態)にある一つの大きな原因とも言われています。たかが『肥満』ではなく、**重篤な疾病の一步手前**であることを認識してください。



※正しい腹囲の計り方・・・
息を吐いた状態でおへその位置で水平を計ります。

内臓脂肪を減らす 食生活とは・・・

- ★ 野菜おおめの バランスのとれた食事
- ★ よく噛んで食べる
- ★ 朝食抜きは どうか食いのもと
- ★ 腹八分目でやめる

粗大ゴミ収集について

当日収集場所に業者がいますので直接渡してください。

粗大ゴミ収集日

収集場所	収集日	収集時間
善之木体育館駐車場	平成19年2月4日(日)	午前7時から午後2時まで
唐沢体育館駐車場	平成19年2月11日(日)	午前7時から午後2時まで
道志中学校駐車場	平成19年2月18日(日)	午前7時から午前10時30分まで
道志小学校駐車場		午前10時40分から午後2時まで
旧久保分校グラウンド	平成19年2月25日(日)	午前7時から午前10時30分まで
月夜野消防団詰所前		午前10時40分から午後2時まで

粗大ゴミには収集できるものと、収集できないものがありますので確認してください。

収集時間を守ってください。注意!! 布団・毛布は(1世帯5枚まで)

粗大ごみ

家具類
ウレタンマットレス、ジュータン(3分の1に切断)カーペット、クッション
ふとん、毛布(1世帯5枚まで)
ドア、フスマ、障子、畳、雨戸、アルミサッシ(全部で6枚)
ベッド、アコーディオンカーテン、ソファ、座いす(解体してください)
ガスコンロ
乾燥機
掃除機、ビデオデッキ、扇風機
自転車
旅行カバン

で収集できない処理

専門業者に引き取りを依頼してください

※右記は一例です。疑問な物はお問い合わせください。

- ◎その他、産業廃棄物・ワイヤー・電線類・ドラム缶
- ◎収集できないごみは、販売店・専門店などに相談、引き取ってもらうか、産業廃棄物処理業者(専門業者)に依頼してください。(ただし有料となります。)
- ◎家庭用パソコンは、「資源有効利用促進法」に基づき各パソコンメーカーに手続きしてリサイクルしてください。
- ◎冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・テレビ・エアコンは、家電リサイクル法に基づき適正に処理してください。

農機具、農工用針金類
浴槽
太陽熱温水器
風呂釜
タイヤ、バッテリー
自動車ホイール、チェーン
耐火金庫
土砂、灰、かわら、レンガブロック、建築廃材等
オートバイ
ガスボンベ、消火器

注意事項

- ソファ・ベッド等のスプリングマットは、解体して、スプリングとマットレスに分けて出してください。
- アコーディオンカーテン・マッサージ機・座いす等で中に金属が入っている場合は解体して別々に出してください。
- ふとんは、ヒモで縛って出してください。
- スピーカー・プレーヤー(家電製品)等の電気コードは、切って出してください。
- 解体のできる物は、金属と可燃ごみに分けて出してください。

確定申告のお知らせ

申告書はご自分で書いて提出はお早めに

平成18年分の申告書の提出及び納税の期限は	所得 税	3月15日(木)	までです。
	贈 与 税	3月15日(木)	
	個人事業者の消費税及び地方消費税	4月2日(月)	

◎国税庁のホームページで確定申告書などを作成ができます。

(所得税の確定申告書・決算書・収支内訳書・消費税等の確定申告書・贈与税の申告書が作成可能!)

※国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で作成(入力)し、プリントアウトした確定申告書は、そのまま税務署に提出することができます。

また、e-Tax(イータックス)をご利用いただくと国税庁ホームページで作成した申告書データ(贈与税を除く。)に電子署名をして、そのまま送信(提出)することができます。

なお、平成18年分から、土地・建物等の譲渡所得及び贈与税についても、ご利用できるようになりました。(特例の内容等により、ご利用できない場合がありますので、ご注意ください。)

また、確定申告書以外にも税務に関する主な行政手続についての申請・届出書様式を提供していますので、是非ご利用ください。

国税庁ホームページのアドレスは <http://www.nta.go.jp>

e-Taxホームページのアドレスは <http://www.e-tax.nta.go.jp>

道志七里物語が発刊されました

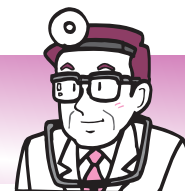
村誌「道志七里」が発刊されて五十四年。小樫に在住のノンフィクション作家・前川清治先生が、このほど「緑と清流と歴史の郷・道志七里物語」を発刊しました。この道志七里物語は、地名のルーツ・検非違使に始まり、埋もれていた「縄文の女神」を掘り起こし、

源頼朝伝説の「的様」、「赤道を越えても腐らない名水」の秘密、横浜水道との深い絆を明らかにし、民俗学者・柳田國男と村誌との結びつき、おそらく道志村に外国人として始めて来た、英国の外交官アーネスト・サトウが「日本のスイスのようだ」と旅行記に書いていることなど、新しい

視点から現代につながる道志村の歴史と文化を分り易く語り、美しい自然の風景をカメラでとらえ、巻末には、江戸時代の「道志村絵図」が折りたたまれてあります。村長も「道志谷の悠久の歴史と文化を生かしながら、未来への道を示唆する新しい試み」と受けとめ、全戸に配布しました。発行は山梨日々新聞社で、県内の書店、道の駅、どうし、道志村教育委員会等で販売されています。



診療所だより



花粉症の方には症状が出現する可能性のある時期となりました。今回は花粉症について説明させて頂こうと思います。

くしゃみ、鼻水、鼻閉の鼻過敏症症状が、I型アレルギーという機序によって起こされる疾患で、鼻粘膜の部分にアレルゲンとなる抗原が付着し、IgE抗体という生体での反応が原因となります。それにより肥満細胞から遊離する化学伝達物質が各々の場所への指示の役目を果たします。鼻粘膜知覚神経を刺激してくしゃみを起こし、副交感神経を介する反射によって鼻汁分泌過多が生じます。鼻粘膜血管が刺激されることによる浮腫、粘膜腫脹が原因で鼻閉は起こります。

診断は上記の症状があって、鼻汁中好酸球陽性、原因抗原の確定（血中IgE抗体定量、皮膚テスト、鼻粘膜誘発テストなど）等で行います。病型分類（くしゃみ・鼻漏型および鼻閉型）と重症度分類（軽症、中等症、重症、最重症）が治療法を選択するのに重要である。

スギ花粉症では、マスコミなどを通じて花粉情報が得られますので活用してください。ダニに対する掃除機、空気清浄機、防ダニ用の寝具など、また、スギに対しては、マスク、眼鏡などの花粉グッズが認められ利用価値あります。

治療として薬物療法、免疫療法、手術療法が存在します。どれが絶対的に効果的ということではありませんが、症状の緩和という点には大きく貢献します。

薬物療法では（ケミカルメディエーター遊離抑制薬、第1世代抗ヒスタミン薬、第2世代抗ヒスタミン薬、抗ロイコトリエン薬、抗トロンボキサンA2薬、Th2サイトカイン合成阻害薬、局所ステロイド薬、経口ステロイド薬、漢方）と多様です。しかし2005年のガイドラインというものが作成され、おおよそ第2世代抗ヒスタミン薬、抗ロイコトリエン薬、鼻噴霧用ステロイド薬の使用が殆どです。

免疫療法では重症例や薬物療法が奏効しない例に選択される。治療期間が長く（2-3年）、継続的治療が必要です、このことによる寛解を期待します。

手術療法は鼻閉の強い例に行うのが基本的な選択で、下鼻甲介切除術というのが一般的です。しかし、近年は、日帰り手術が可能なレーザー手術、高周波焼灼、トリクロール酢酸による化学剤手術などが一般化して、反応の場である鼻粘膜を縮小、変性させることによる効果を狙います。

薬物治療例が殆どです。抗アレルギー薬として内服を発症の2週間前より開始すると症状の緩和を大幅に期待できる可能性が高い報告も認められます。当院にも置いてございますので相談頂ければ幸いです。

2月の予定

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1/28	1/29	1/30	1/31	1 研修のため休診	2	3 研修
4	5	6	7	8 研修のため休診	9	10 午前中のみ診察
11 建国記念日	12 振替休日	13	14	15 研修のため休診	16	17 午前中のみ診察
18	19	20	21	22 研修のため休診	23	24 午前中のみ診察
25	26	27	28	3/1 研修のため休診	3/2	3/3 午前中のみ診察

月初めには保険証の提出をお願いします。

当院のホームページを昨年4月1日から開設しております。
URLは<http://www.geocities.jp/doshiclinic2005/index.html>です。
これからも診療所ともどもよろしく願います。

職業講話

一年生は、十二月十一日に進路指導の一環として職業講話を行いました。現在、フリーターやニートが、全国で四〇〇万人とも言われ、大きな社会問題となっています。生徒一人ひとりの勤労観や職業観の育成を目指すキャリア教育が、注目される時代になっています。社会で活躍している方から、社会人としての職業に取り組む意義や職業に向かう姿勢を学び、これからの自己の生き方を考えるよい機会となりました。今年度は、生徒のアンケートから希望職種が多かった教育関係と医療関係の講話をという事で、道志村保育所主査の長田蘭子先生と都留消防署救急救命士の加藤美和様を講師にお招きし、貴重なお話しをうかがうことができました。



生徒会新執行部

平成十九年度の生徒会役員を決める選挙が行われました。

十一月十四日に立会演説会が行われ、各立候補者が決意や願いを全校生徒に力強く訴えました。「意志が変われば学校が変わる」「みんなで創る誇れる学校」「心は一つに可能性は無量大」というスローガンを掲げ、堂々とした態度で演説に臨みました。

十六日には投票票が行われ、会長と副会長の三人が信任されました。会長が書記・会計を任命し、新執行部が誕生しました。

来年度も執行部を中心に、自分たちのために個々の力を十二分に発揮し、学習や生活の場である学校がよりよい環境になるよう力を合わせてがんばって欲しいと信じています。

十九年度 生徒会執行部

会長	佐藤 儀樹
副会長	水越 貴大
副会長	池谷まりな
書記	佐藤 毅
書記	長田 有香
会計	佐藤 芽衣
会計	金子 正太



ありがとうございます

十二月の広報で一人暮らしの方へ手紙を渡す活動を紹介しました。その後、生徒に返事をくださった上白井平の池谷久子さんが、手作りの品物を届けてくださいました。こけ玉・レースの敷物・お手玉・ぞうきん等、どれも心のこもった物

ばかりです。趣旨を伝え、教室に飾った新聞を読むのがご興味だそうで、新聞の切り抜きも一緒に入っていました。ほんとうにありがとうございました。

また、今年度も道志地区更正保護女性会からたくさんのおきんを寄付していただきました。毎年ありがとうございます。



新年度への決意

新年度に向けて

水越 佳佑(一年後期学年委員長)
中学生になって、僕たち一年生は多くのことを経験し、新たな発見をしました。その中には、成長できたこともあるし、課題となることもありました。

成長できたことは、宿泊学習や学園祭などの行事を通して、自ら考え行動することが少しずつできるようになったことと、みんなで協力して一つのことを成し遂げる団結力が身に付いたことだと思えます。まだ十分とは言えませんが、更にこの力をのばしていきたいです。

課題となることは、真の仲間関係を築くことと、けじめのある行動をとるといふことです。いまだに相手を思いやれない言動があったり、悪いことを悪いやれない言動がない仲間関係があります。また、忘れ物や休み時間の過ごし方、言葉遣いなどにも改善しなければならぬことも

あるからです。今年度は二年生になる年。課題を克服し、多くの成長点を作っていきたいです。

最高のクラスを目指して

諏訪本 樹(二年後期学年委員長)

僕たち二年生の課題として特に意識していきたいことは、「言葉遣いをしっかりとる。」「集中力をつける。」「さわやかな態度で人に接する。」という三つです。二年生では人を不快にさせる言葉が、時々耳に入ります。このような状態では、新しい道志中の顔としてはまだ努力すべきところがあります。

学習面でも授業態度を改善し、学力が身に付くよう、クラス全員で努力していきたいと思えます。

来年度は最高学年として、さらに道志中の顔として、道志中の誇りと思えるような学年を目指し、みんなががんばっていききたいと思えます。

中学校生活

佐藤 伸人(三年後期学年委員長)

中学校生活も残りわずかとなりました。三年間を振り返ってみると、一人一人がとても成長したと思えます。みんなが大きく成長できたのは、道志中学校で三年間充実した生活を送ることができたからだと思えます。僕たちは今、新しい入試制度の一期生として、身近に迫った高校入試に向け、「全員合格」を目指して、がんばっています。「全員合格」は、簡単なことではないと思えます。全員が日々努力して、残りの日々を大切にしていきたいです。

また、今よりもっとクラスが団結して、残り少ない中学校生活を楽しくしていきたいと思っています。

最後に、僕たちを支えてくれた両親・先生方・地域のみなさん、三年間本当にありがとうございました。そして、これからもよろしくお願ひします。



やすらぎゾーンへ

釜の前 佐藤美江さん

それは、もう30年も前になります。東京は多摩に住んでいた頃、別の場所に行く予定が、道志村に迷い込んでしまい、景観にすっかり魅せられ



気に入った主人は土地まで購入、老後は道志村でと、考えていた様です。その後も何度もこの地を訪れ、今では道路もすばらしく良くなりましたが、当時はデコボコの道路状態でした。地域の子供会の親子をも引き連れ、つり場で魚のつかみ取りをして大はしゃぎでした。夏は源氏螢が飛び交う幻想的な世界でした。ある時は車の中に何匹ものホタルが入って来て、そのまま車の中をピカピカさせながら、東京に戻ったこともありました。その時の楽しかった事は今も忘れられません。・・・現在は、郵便局で働かせて頂いています。道志の方々との暖かい触合いが出来又職場の皆様に優しくして頂いて幸いです。郵政民営化が進む中、この村だけは、いつまでも変わる事無くお願いながら、毎日一生懸命、まごころを届け続けて居ます。

「緑の募金」運動
「ご協力有り難うございました」

募金総額 一三五、五〇〇円

緑の募金の使い道につきましては、「財団法人 山梨県緑化推進機構 秋山隆信会長」を通して「森林の整備」「緑化の推進」「国際緑化協力」に有効に活用されます。
今後とも、引き続きのご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

道志村緑化推進会議
会長 大田 昌博

平成十八年度採用
二等陸海空士募集案内

自衛隊では、二等陸海空士を左記のとおり募集します。細部は、自衛隊山梨協力本部大月地域事務所へお問い合わせください。

二等陸海空士

十八歳以上二十七歳未満の男子

受付期間

年間を通じて行っております。

試験日

十九年二月二十六日及び

十九年三月十二日

試験科目

筆記・口述試験、作文、適正検査、身体検査

採用日

平成十九年三月下旬から

四月上旬予定

四月下旬予定



お問い合わせ先

大月地域事務所

山梨県大月市御太刀二一八一十

大月合同庁舎内

TEL 〇五五四(二二)一二九八

募集 村内電話帳への広告主の募集について

道志村では、村内用の電話帳の作成にあたり広告主の募集を行っています。下記要領で広告希望者は、道志村役場総務課までご連絡ください。

料金・サイズは次のとおりです。

広告(大) 縦4.5cm×横19cm 一口10,000円

広告(小) 縦4.5cm×横9cm 一口5,000円

希望するかたの連絡をお待ちしています。広告内容については、ご相談ください。

総務課 広聴広報係 TEL 52-2111

ただいま道志村の電話帳を作成しています

道志村では村内用の電話帳がだいぶ古くなり皆様にご迷惑をかけています。

現在、村内用の電話帳を作成しておりますが、個人の電話番号を調査するにあたり、NTTのハローページ(2006年7月から2007年6月版)を基本に作成しています。

つきましては、ハローページに不都合のある方、ハローページに記載されていない方、又、電話帳に記載の希望の方は2月15日までに役場総務課までご連絡ください。



佐藤美生さん 誓いの言葉を述べる

一月七日、道志村中央公民館において平成十九年の道志村成人式が盛大に開催されました。本年は二十六名の成人の皆さんが参加されまして、大人として新たな第一歩を踏み始めることにな

りました。

式典では、新成人を代表して佐藤美生さんが大人としての決意を新たに、力強く誓いを読み上げ大きな拍手が会場を包んでいました。乾杯後、成人の皆さんから近況

成人おめでとう

が自己紹介され、一巡後、中学校時代の恩師からの祝いの言葉、さらには、幼少時代の写真がスクリーンで紹介されまして、仲間との思い出を懐かしむ楽しいひと時でした。今年の新成人の思いは、劇や合唱、太鼓、その他中学校の修学旅行でオーストラリアにおいてホームステイをした大変貴重な体験した皆さんです。祝賀会後は久しぶりに会った友人と再会を喜び記念撮影が行われました。明日を担う新成人のご活躍を期待いたします。



式典および役場前でのスナップ写真

慶 弔

お誕生おめでとう(出生) (届出人)

東神地	山口 初子	89歳
西和出村	深沢 錦木	88歳
久保	佐藤 久行	81歳
上中山	佐藤 儀信	76歳

東神地	白井 穂花ちゃん	白井一博
上白井平	水越 千代ちゃん	水越彦衛
竹之本	山口 文瑠くん	山口義弘

お悔やみ申し上げます(死亡)

クラッスラ(金のなる木)
東和出村 菅谷 清美

若葉の時期に五田玉をはめると葉が育ったときに抜けなくなり、たくさん付ければ金がなっているように見えることから付けられた。



2月 主な行事

3日(土)	●冬の五感の集いAM10:00 中央公民館
4日(日)	●道の駅どうし「ほうとう祭り」 ●粗大ゴミ収集 善の木体育館駐車場 AM7:00~PM2:00
6日(火)	●つぼみっこくらぶ PM2:00~ 福祉センター
7日(水)	●介護予防教室：創作活動 PM1:00 福祉センター
9日(金)	●乳幼児心理相談 PM1:00 福祉センター
11日(日)	●粗大ゴミ収集 唐沢体育館駐車場 AM7:00~PM2:00
13日(火)	●つぼみっこくらぶ PM2:00~ 福祉センター
14日(水)	●英会話教室 PM7:00 中央公民館 ●介護予防教室：運動 PM1:00 福祉センター
15日(木)	●道志村間伐材活用検討部会 PM2:00 横浜市
18日(日)	●粗大ゴミ収集 道志中学校駐車場 AM7:00~AM10:30 道志小学校 AM10:40~PM2:00
19日(月)	●包括支援センター担当者会議 PM1:30 吉田合庁
20日(火)	●つぼみっこくらぶ PM2:00~ 福祉センター
21日(水)	●介護予防教室：創作活動 PM1:00 福祉センター ●英会話教室 PM7:00 中央公民館
23日(金)	●乳幼児健診 PM1:30 福祉センター ●授業参観(中学校) ●中学校学校開放日
24日(土)	●資源ごみ収集
25日(日)	●粗大ゴミ収集 旧久保分校グランド AM7:00~AM10:30 ●月夜野消防団詰所 AM10:40~PM2:00
26日(月)	●東部広域連合2月定例議会 PM2:00 広域連合 ●農業委員会 PM3:00
27日(火)	●旧久保分校活用検討プロジェクト会議 PM1:00 役場 ●旧久保分校活用地域検討会議 PM6:00 ●母子保健推進会議 PM2:00 吉田合庁 ●つぼみっこくらぶ PM2:00~ 福祉センター
28日(水)	●授業参観(小学校) ●介護予防教室：運動 PM1:00 福祉センター ●英会話 PM7:00 中央公民館 ●固定資産税第4期納期限

3月1日/ヤマメの解禁 2日/地域福祉推進計画策定委員会 PM2:00
3日/消防記念日式典 AM9:30 県民文化ホール 8日/入学おめでとう大会(うぐいすホール)
9日/議会予定 24日/保育所卒園式
6・13・20・27日/つぼみっこくらぶ 7・14・28日/介護予防教室

2月の納税

固定資産税(第4期)

第314号

平成19年2月1日

発行 **道志村役場**

〒402-0209
山梨県南都留郡道志村6181-1
TEL 0554-52-2111(代) FAX 52-2572
ホームページアドレス
<http://www.vill.doshi.yamanashi.jp/>

12月の公共施設等の利用状況

(単位：人)

道志の湯	3,157
水源の森	870
ギャラリー水源の森	28
屋内プール	
道の駅どうし	36,840
計	40,895

わが家のアイドル

おじいちゃん
おばあちゃん

佐藤 心愛ちゃん(大室指)
平成16年8月24日生
保護者 昭雄さん 恵子さん

菅谷 誠意さん(東和出村)
大正10年2月9日生